



2026年4月7日

各位

会社名 ソースネクスト株式会社
代表者 代表取締役社長 兼 CEO 松田憲幸
(コード番号 4344 東証プライム)
問合せ先 取締役兼 CFO 青山文彦
電話番号 03 - 5797 - 7165

当社孫会社である POCKETALK B.V(欧州)における 初の四半期での営業黒字達成に関するお知らせ

ソースネクスト株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:松田 憲幸)は、当社孫会社である POCKETALK B.V(本社:オランダ、CEO:Joe Miller)において、2026年第1四半期(2026年1~3月)の業績において、四半期での営業利益の黒字化となり、同社設立以来、初めて四半期単位での黒字化を達成いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 概要

当社の連結子会社であるポケットーク株式会社(本社:東京都中央区、取締役 代表執行役社長 兼 CEO:松田 憲幸。以下、ポケットーク社)では、欧州市場での事業基盤の構築及び販売体制の最適化を進めてまいりました。今回の四半期での黒字化は、これまで進めてきた販売体制の最適化及びコスト構造の見直しにより、安定的に利益を創出できる事業基盤が整ったことによるものです。

2. 背景と要因

・販売体制とコスト構造の最適化

ディストリビューター網の整備による販売効率の向上に加え、人員体制やプロモーション費用の適正化を進めたことで、収益性の高い事業運営が可能となりました。これらの取り組みを通じて改善してきた収益構造が、一定期間にわたり安定的に機能した結果です。

・欧州における多言語対応の需要拡大

多様な言語・文化を背景とした人の移動が活発な欧州では、医療機関や公共サービスの現場を中心に、多言語対応の重要性が一層高まっています。言語の壁はサービスの質や安全性にも影響を与える重要な課題であり、各国で対応の必要性が高まっています。

こうした環境の中で、ポケットーク社はAI通訳「ポケットーク」シリーズを通じて、誰もが母国語のままコミュニケーションできる環境の実現に取り組んでいます。

具体的には、欧州においては、英国での医療機関向け評価(DTAC / DCB0129)の完了を契機に、医療分野を中心とした導入が進んでおり、現在、300以上の医療・福祉関連施設に導入されています。また、DTAC取得後は受注台数が2.5倍以上に伸長するなど、需要の高まりが顕在化しています。

今後のPOCKETALK B.Vは、効率性と収益性を重視した運営を継続しながら、医療分野をはじめとしたニーズの高い領域に注力することで、安定的な成長を目指してまいります。

ポケットーク株式会社は「言葉の壁をなくす」をミッションに掲げ、お互いが母国語のまま対話でき、深くわかり合える世界の実現を目指して、「ポケットーク」シリーズの提供を世界中に広げてきました。今後も、世界中で広がる多言語対応ニーズに応えながら、各地域の特性に応じた事業展開を推進してまいります。

以上